

第16回 日本太鼓シニアコンクール

The 16th Nippon Taiko Senior Competition



第15回 名人位 松本 敏春（石川県・加賀の太鼓「無限」）

日 時：2019年11月17日(日) 開演 13:30

会 場：輪島市文化会館

〒928-0001 石川県輪島市河井町20部1番地1

主 催：[公財]日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

後 援：総務省、文化庁、石川県、輪島市、輪島市教育委員会、輪島市文化協会、石川県漁業協同組合輪島支所、
おおぞら農業協同組合、一般社団法人輪島市観光協会、輪島商工会議所、輪島ライオンズクラブ、
輪島ロータリークラブ、一般社団法人輪島青年会議所、ホテルこうしうえん、テレビ金沢、北陸放送、
エフエム石川

協 力：株式会社浅野太鼓楽器店

協 賛：Supported by THE NIPPON TAIKO FOUNDATION

公益財団法人 日本太鼓財団
会長 松本英昭



今年夏頃より連続して日本を直撃した台風10号、15号、19号、21号により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

公益財団法人日本太鼓財団では、現在41都道府県に45支部を設立し、加盟団体数約700団体、会員総数約19,000人を数えております。日本の太鼓は、老若男女、また障害の有無、国籍を問わず益々多くの方に愛好されております。

この「日本太鼓シニアコンクール」は、第3回目より文部科学大臣賞が下付されております。これまでの大会の成果が評価され、今年度の第16回目からは内閣総理大臣賞が新たに下付されることになり、名人位へ贈られます。まさに錦上花を添える大会となりました。

永年にわたり、太鼓を無心に打ち続け、今日の日本太鼓の隆盛を築いてこられた60歳を超えるシニアの方々が、その円熟の技、味のある演奏を日本太鼓が盛んな石川県において競い合います。16回目を迎えた今回は、最高年齢88歳、全国から39組126名が出場しております。今年度も、全国より集った出場者同士の交流や、互いの技を磨き合う良い機会となり、同日開催いたしますジュニアコンクール石川県大会に出場する子どもたちを含め、次代を担う若い世代に技術が継承されていくことを期待いたします。

また、本日ご来場いただきました皆様には、若人の力強い勇壮な太鼓とは一味ちがう、何年何十年と練習を積み重ねた真摯で味わい深い演奏により、日本太鼓の魅力を改めて感じ取っていただければ幸いです。

当財団といたしましても、日本を代表する伝統文化である日本太鼓の普及、振興をさらに図るため、演奏会をはじめ、技術の向上、指導者の育成など様々な事業を積極的に実施していく所存であります。

最後になりましたが、当財団に多大なご支援をいただいております日本財団並びにポートレース関係者、そして本開催にあたりご支援ご協力をいただきました総務省、文化庁、石川県、輪島市、輪島市教育委員会をはじめ、細部にわたりお世話いただきます主管団体の日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会の皆様に心から感謝いたしますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げご挨拶いたします。

■ お祝いのことば

国土交通大臣政務官
衆議院議員
佐々木 紀



第16回日本太鼓シニアコンクールが開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

古来、世界の各国で太鼓が民族楽器として尊重されてきましたが、わが国でも和太鼓が祭礼や伝統芸能などには欠かすことのできない楽器として親しまれてきました。時には勇壮な、時には厳かな響きでさまざまなステージを飾る太鼓。音のリズムやアクセントのみで喜怒哀楽の心をも表す力があり、人々に活気や癒し、喜びを届けてくれる太鼓には、ほかの楽器にはない不思議な魅力があります。その技を競う本日の集いは、多くの人々を魅了するものと存じます。

本コンクールの開催にご尽力いただきました皆様に深く敬意を表しますとともに、このコンクールが太鼓文化の発展に向けてますます大きな役割を果たされることをお祈り申し上げます。

内閣官房副長官
参議院議員
岡田直樹



第16回日本太鼓シニアコンクールが今年も盛大に開催されるにあたり心よりお慶び申し上げます。全国から選抜された16都道府県39チームが参加のもと、ここ太鼓王国石川の地で競演されますことは、誠に意義深く心より歓迎申し上げます。

日本太鼓は古来より神事や祭礼において、また情報伝達手段として重要な役割を担う楽器として伝えられてきました。最近では、伝統的な太鼓のほか創作太鼓が加わり、愛好者は子供から高齢者まで幅広く、女性グループも増加しております。あわせて、日頃より太鼓演奏を通じて普及振興を図るとともにシニアの皆様が中心となり次世代を担う青少年の健全育成にお力添えをいただきておりますことに深く敬意を表したいと存じます。

今コンクールも熟練した技術で味わい深い迫力ある音と響きによって、多くの人々が忘れかけている日本人の心をよみがえらせるよう願ってやみません。

私も活動の中で、しばしば演奏をお願いしておりますが、太鼓の持つパワーに改めて感動し、元気と活力の源とさせていただいております。

本日参加される皆様には、日頃の稽古の成果を存分に発揮し、躍動的な舞台を期待しております。あわせて、皆様が多くの方々と地域を超えて交流を深められ、思い出に残るコンクールとなりますよう祈念申し上げます。

結びに、開催にあたりご尽力を頂きました関係の皆様に深く敬意と感謝を申し上げ、大会のご成功を心よりお祈りし、ごあいさつと致します。

■ ご 祝 辞



輪島市長
梶 文 秋

第16回日本太鼓シニアコンクールがここ輪島市において盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しくださいました多くの皆様方に対しまして、市民を代表し心から歓迎申し上げます。

太鼓の魅力は、年代を問わず、互いに切磋琢磨し、音の魂を追い続ける姿にあります。本市では、市民一人ひとりが心豊かな生活、人生を過ごせるよう、文化芸術活動の盛んな地域づくりに取り組んでいるところであります。市内の各太鼓グループにおきましては、子どもから壮年まで、幅広い層の皆様方が日々練習を重ね、各種イベントへの参加や施設への慰問演奏等に積極的に活動されております。

また、本市には、日本三大朝市である「輪島朝市」、日本を代表する伝統工芸「輪島塗」、曹洞宗大本山總持寺祖院、漁獲量日本一「天然輪島ふぐ」など数多くの魅力が満載です。

特にこの時期には、景勝地白米千枚田を約2万5000個の太陽光LEDで彩る「千枚田あぜのきらめき」や、ブランドガニ「加能ガニ」など、世界農業遺産「能登の里山里海」を代表する豊かな自然や山海の幸がご堪能いただけます。出演される皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮されますとともに、ここ輪島市で大いに交流の輪を広げ親交を深めていただければ幸いです。

結びに、本コンクールの開催にあたりご尽力いただきました関係者皆様方に深く敬意を表しますとともに、コンクールのご成功とご出演の皆様方の今後ますますのご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

日本太鼓財団石川県支部 支部長
公益社団法人 石川県太鼓連盟 会長
米田直樹



「日本太鼓シニアコンクール」も今年で16回目を迎えました。
多くの太鼓グループが活発に活動している、この輪島市で開催できることを
非常に嬉しく、心より歓迎申し上げます。

60歳を越える皆さんの円熟した技術、そして多彩な妙技を今年も拝見できます
ことを楽しみにしています。その卓越した技術で伝統ある日本太鼓を後継者や
ジュニアコンクールに出場される若い人達に伝承していって欲しいと思います。

優勝される方に授与される内閣総理大臣賞(名人位)を目指して、これまでの
練習の成果を充分に発揮され頑張って頂きたいと思います。

本大会の発祥の地としての自負を忘れずに、主催者であります公益財団法人
日本太鼓財団と共に、しっかり手を携え運営して参ります所存でございますので
ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりにご支援、ご協力を頂きました輪島市を始め関係各位に心より御礼申し
上げます。

■ 大会審査委員

(公財)日本太鼓財団 理事長

塩見和子

北國新聞社 事務局次長兼事業部長

西本東介

(一社)日本マーチングバンド協会公認指導員

山田正俊

全九州太鼓連合 名誉会長

長谷川義

越中いさみ太鼓保存会 相談役

河合睦夫

(順不同)

■ 審査要領(一部抜粋)

第6条 コンクールの実施内容は、次のとおりとする。

- (1) 出場者は、60歳以上の個人または団体とし、公募により出場申請のあつたなかから選考する。
- (2) 団体にあっては、全員が60歳以上とする。但し、伴奏者として60歳未満1名の出場を認める。
- (3) 個人にあっては、伴奏者の人数及び年齢は問わない。
- (4) 演奏時間は、5分以内とする。
- (5) 出場者の決定及び出場順は、当財団と共に催団体が協議の上定める。

第7条 コンクールの審査は、基準に基づいて厳正に行い、その運営も公正でなければならない。

3 審査基準は、次のとおりとする

- (1) 太鼓の打ち始めから打ち終わりまでを5分以内とする。なお、演奏時間を超過した場合は失格とする。この場合、担当者3名以上を置き、計時する。
- (2) 台詞、歌、伴奏の楽器による演奏は演奏時間に含むものとする。
- (3) 演奏は、原則として伴奏を含めて生演奏とする。
- (4) 審査の採点は、100点満点制とする。
- (5) 審査項目は、次の5通りとする。
 - ① 音が良く出ているか
 - ② パチ捌きが良いか
 - ③ 見ていて楽しさを感じるか
 - ④ 見ていて元気を感じるか
 - ⑤ 上手いと感じるか

プログラム

◆ 開会式

◆ 演 奏

1. 金谷大井川川越し太鼓保存会（静岡県）

和田 光則、尾島 哲朗、塚田 利恵、小玉 恵美子、武田 ひろみ

2. あぐね毘沙門太鼓響流わくわく（鹿児島県）

原田 順子、山平 勝子、中園 加代子、吉野 美代子、新村 和美、盛永 留美子、岩切 洋子

3. 華の宴（三重県）

森 正子、木本 しづ子、濱口 幸

4. 邦楽アカデミー大元組いぶし（東京都）

大塚 淳一、鈴木 和正、大黒 句子、菊地 カツエ、新妻 輝子

5. 秦野観光和太鼓（神奈川県）

鈴子 幹雄、相原 純男、小島 由樹、高野 薫、成田 清子、山口 玲子、峰尾 美恵子、森山 政子、相原 啓子

6. 桜太鼓（福岡県）

伊藤 美佐子、大霜 祐子、川本 洋美

7. 荘原流れ太鼓ひびき会（東京都）

松野 敏、岡本 和重、小松 佳織

8. 長野県太鼓連盟（長野県）

古屋 邦夫、小口 佳澄、菅原 加代子、宮入 貞嘉、宮入 幸子、古畑 秀文、小山 まさ子、山本 優子、齋藤 スミオ、小林 康子、高桑 みゆ起、三井 典子、堀内 都子、荒井 まゆみ

9. 森田 利昭（加賀さぐら太鼓／石川県） 伴 奏：五の田 ゆかり

10. 若泉 恵子（越前権兵衛太鼓／福井県） 伴 奏：福田 正弘、庄山 国英

11. 飛龍 源一郎（飛龍太鼓会／埼玉県）

12. 大和田 信子（助六太鼓保存会／東京都） 伴 奏：水落 奈津子

13. 中川 良治（七尾豊年太鼓保存会／石川県） 伴 奏：玉木 郁郎、福田 雅次

14. 斎藤 通夫（愛宕陣太鼓連響風組／福島県）

伴 奏：歌丸 貞次、片平 浩二、白坂 潤、丹治 賢一、半沢 ゆうすけ、高橋 義久

15. 修行 兼一郎（天孫降臨霧島九面太鼓保存会／鹿児島県）

16. 鈴木 保利（九重太鼓／静岡県）

17. 東出 南弥子（共栄太鼓 風雅／石川県） 伴 奏：島田 将嘉

18. 加藤 秀男（和太鼓 友／茨城県） 伴 奏：佐藤 あいり、桜井 美夕

■ プログラム

19. 喜納 均 (和太鼓 琉翔／千葉県) 伴奏：宮崎 由美、宮崎 集一
20. 梶原 實千穂 (加納ふるさと太鼓保存会／岐阜県)
21. 高山 春江 (銚子太鼓保存会「和太鼓つばさ」／石川県) 伴奏：五の田 ゆかり、基村 直美
22. 得能 力知 (銚子太鼓保存会／石川県) 伴奏：五の田 ゆかり
23. 大塚 淳一 (邦楽アカデミー 和太鼓 大元組／東京都) 伴奏：湯澤 元一
24. 印南 力英 (磐梯熱海開湯太鼓 女組／福島県)
伴奏：古川 真知子、吉田 正子、山口 克彦、佐藤 マチ子、江間 久美子、加藤 雅幸
25. 宮井 昭雄 (太鼓集団 壱龍／石川県) 伴奏：田辺 菊枝
26. 立石 健秀 (助六太鼓保存会／東京都) 伴奏：水落 奈津子
27. 青木 正行 (ぎふ愛鼓会／岐阜県) 伴奏：河合 光夫
28. 村田 謙二 (加賀の太鼓「無限」／石川県) 伴奏：松本 敏春、島田 将嘉
29. 吉田 宗廣 (荏原流れ太鼓ひびき会／東京都)
30. 西岡 知則 (チーム感動／京都府)
31. 河合 光夫 (越前のら打ち衆鼓友会／岐阜県) 伴奏：若泉 恵子、福田 正弘、野尻 治彦
32. 久保 史朗 (能登雨乞い太鼓／石川県) 伴奏：堂前 直人
33. 増田 律行 (藤枝太鼓／静岡県)
34. 櫛引 秀明 (室蘭和太鼓會／北海道) 伴奏：喜田 秀平
35. 小幡 潔 (荏原流れ太鼓ひびき会／東京都)
36. 若山 雷門 (日本太鼓集団 鼓國雷響プロジェクト／岐阜県) 伴奏：若山 真弓
37. 野本 敏章 (正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会／福岡県) 伴奏：井田 菜々子、池田 龍彦、高橋 直喜
38. 高野 右吉 (高野右吉と秩父社中／埼玉県) 伴奏：高野 正剛、新井 孝和、水谷 公亮
39. 和田 昭男 (九谷太鼓／石川県) 伴奏：村田 謙二、東 龍之介

◆ 表彰式

開催実績 ■

第1回 シニア太鼓大会 2004年11月28日(日) 石川県立音楽堂邦楽ホール

優秀賞 井戸 竹次郎
敢闘賞 東出 南弥子、今井 博、高沢 正一
技能賞 池田 喜代治、高 錄太郎、斎田 米夫、高森 孝夫

第2回 日本太鼓シニアコンクール 2005年11月27日(日) のとふれあい文化センター

名人位	(財)日本太鼓連盟賞・(社)石川県太鼓連盟賞 北國新聞社賞	加賀白山太鼓吹雪会 高 錄太郎
準名人	穴水町長賞	七尾豊年太鼓保存会 今井 博、高沢 正一 山下 良、高森 孝夫
準名人	(社)石川県太鼓連盟会長賞	山代湯の華太鼓 本村 清
準名人	(社)石川県太鼓連盟会長賞	越中いさみ太鼓保存会 河合 瞳夫
準名人	北陸三県太鼓協会賞	九谷太鼓保存会 和田 昭男

第3回 日本太鼓シニアコンクール 2006年12月24日(日) 白山市松任文化会館

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	尾張新次郎太鼓保存会 安井 富
準名人	白山市長賞	七尾豊年太鼓保存会 高沢 正一
準名人	(株)テレビ金沢賞	越中いさみ太鼓保存会 河合 瞳夫
準名人	白山商工会議所会頭賞	山代湯の華太鼓 本村 清
準名人	三菱ふそうトラック・バス(株)会長賞	山鹿太鼓保存会 田中 寛次郎
準名人	(社)石川県太鼓連盟理事長賞	龍 連山と和太鼓「龍」 龍 連山
準名人	北陸三県太鼓協会会长賞	越前打込太鼓会 矢尾 登

第4回 日本太鼓シニアコンクール 2007年11月25日(日) 石川県こまつ芸術劇場うらら

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	加賀湯の華太鼓 本村 清
準名人	三菱ふそうトラック・バス(株)会長賞	加賀太鼓保存会 山本 和人
準名人	小松市長賞	加賀太鼓保存会 北村 喜昌
準名人	(株)テレビ金沢賞	山鹿太鼓保存会 田中 寛次郎
準名人	北陸放送(株)賞	越中いさみ太鼓保存会 河合 瞳夫

第5回 日本太鼓シニアコンクール 2008年11月23日(日) 七尾市和倉温泉観光会館

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	七尾豊年太鼓保存会 高沢 正一
準名人	七尾市長賞	共栄太鼓 風雅 東出 南弥子
準名人	(財)日本音楽財団賞	越中いさみ太鼓保存会 河合 瞳夫
準名人	(株)テレビ金沢賞	加賀太鼓保存会 北村 喜昌
準名人	北陸放送(株)賞	福光もちつき太鼓保存会 林 敏三

第6回 日本太鼓シニアコンクール 2009年11月22日(日) 津幡町文化会館「シグナス」

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	住吉神社御神事太鼓保存会 寺野 明
準名人	津幡町長賞	加賀太鼓保存会 岩城 正治
準名人	(株)テレビ金沢賞	水舞流越中八幡太鼓保存会 源通 博
準名人	北陸放送(株)賞	高野右吉と秩父社中

第7回 日本太鼓シニアコンクール 2010年11月21日(日) 石川県こまつ芸術劇場うらら

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	越中いさみ太鼓保存会 河合 瞳夫
準名人	(社)石川県太鼓連盟会長賞	加賀太鼓保存会 岩城 正治
準名人	北國新聞社賞	正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会 野本 敏章
準名人	小松市長賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春

■ 開催実績

第8回 日本太鼓シニアコンクール 2011年11月20日(日) 輪島市文化会館

名人位	文部科学大臣賞・(財)日本太鼓連盟賞 石川県知事賞・北國新聞社賞 (社)石川県太鼓連盟会長賞	豊の国ゆふいん源流太鼓 長谷川 義
準名人	輪島市長賞	越前權兵衛太鼓保存会 佐藤 貞夫
準名人	(株)テレビ金沢賞	正八幡宮飛龍八幡太鼓奉友会 野本 敏章
準名人	北陸放送(株)賞	水舞流越中八幡太鼓保存会 源通 博

第9回 日本太鼓シニアコンクール 2012年11月25日(日) 七尾サンライフプラザ

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	加賀太鼓保存会 北村 喜昌
準名人	七尾市長賞	七尾豊年太鼓保存会 高森 孝夫
準名人	(社)石川県太鼓連盟会長賞	越前權兵衛太鼓保存会 佐藤 貞夫
準名人	北國新聞社賞	水舞流越中八幡太鼓保存会 源通 博

第10回 日本太鼓シニアコンクール 2013年11月24日(日) 白山市松任文化会館

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	水舞流越中八幡太鼓保存会 源通 博
準名人	白山市長賞	御諫訪太鼓保存会 古屋 邦夫
準名人	北國新聞社賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	下関平家太鼓保存会勝山会 清水 義雄

第11回 日本太鼓シニアコンクール 2014年11月23日(日) 津幡町文化会館「シグナス」

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	高野右吉と秩父社中 高野 右吉
準名人	津幡町長賞	御諫訪太鼓保存会 古屋 邦夫
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春
準名人	北國新聞社賞	大和太鼓保存会 野方 嘉孝

第12回 日本太鼓シニアコンクール 2015年11月22日(日) 輪島市文化会館

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	御諫訪太鼓保存会 古屋 邦夫
準名人	輪島市長賞	久山櫻太鼓 響生会 黒土 勇
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	金谷大井川川越し太鼓 和田 光則
準名人	北國新聞社賞	加賀太鼓保存会 山本 和人

第13回 日本太鼓シニアコンクール 2016年12月4日(日) 七尾サンライフプラザ

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	大和太鼓保存会 野方 嘉孝
準名人	七尾市長賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	金谷大井川川越し太鼓 和田 光則
準名人	北國新聞社賞	標葉せんだん太鼓保存会

第14回 日本太鼓シニアコンクール 2017年11月19日(日) 津幡町文化会館「シグナス」

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	金谷大井川川越し太鼓 和田 光則
準名人	津幡町長賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	日本太鼓集団 鼓國雷響プロジェクト 若山 雷門
準名人	北國新聞社賞	越前のら打ち衆鼓友会 河合 光夫

第15回 日本太鼓シニアコンクール 2018年11月25日(日) 白山市松任文化会館

名人位	文部科学大臣賞・(公財)日本太鼓財団賞 石川県知事賞	加賀の太鼓「無限」 松本 敏春
準名人	津幡町長賞	日本太鼓集団 鼓國雷響プロジェクト 若山 雷門
準名人	(公社)石川県太鼓連盟賞	久山櫻太鼓 黒土 勇
準名人	北國新聞社賞	越後・親不知太鼓 建部 祐子

公益財団法人 日本太鼓財団 概要 ■

<設立日>	1997年11月11日	
<公益財団移行日>	2012年4月1日	
<資産>	基本財産 3億円	
<加盟支部数>	45支部(41都道府県)	
<加盟団体数>	約700団体	
<会員総数>	約19,000人	
<役員>	会長 松本 英昭 副会長 長谷川 義 副会長 高野 右吉 理事長 塩見 和子 常務理事 大澤 和彦 理事 石井 幹子 理事 大宅 映子 理事 島津 久永 理事 中西 由郎 理事 山内 強嗣	(一社)地方公務員共済組合協議会会長 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長 高野右吉と秩父社中代表 常勤 常勤 (株)石井幹子デザイン事務所代表取締役 評論家 (公財)山階鳥類研究所顧問 元(公財)日本ゲートボール連合専務理事 (福)富岳会理事長
<評議員>	評議員 大竹 英雄 評議員 岡田 知之 評議員 河合 瞳夫 評議員 北村 汎 評議員 佐藤 淳子 評議員 高島 肇久 評議員 濱田麻記子 評議員 古屋 邦夫 評議員 宮崎 義政 評議員 渡辺 貞夫	(公財)日本棋院顧問(名誉碁聖) (公社)日本吹奏楽指導者協会会長 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長 元駐英大使 (一財)ライフ・プランニング・センター理事 (株)海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長 (株)林原チャンネル代表取締役社長 御諏訪太鼓保存会会长・中日本太鼓連合会会长 銚子はね太鼓保存会会长・千葉県支部長 音楽家
<監事>	監事 長内 健 監事 竹村 葉子	弁護士 長内法律事務所 弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

今
の
足
跡
は
未
来
に
つ
な
が
り
ま
す

日本財団遺贈寄付サポートセンターでは、遺言書により遺産を寄付する「遺贈寄付」に関するだけでなく、人生のしめくくりを安心して迎えるための相談について、専門家と連携して無料でサポートします。



資料請求、お問合せはこちらにご連絡ください。

0120-331-531

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

検索



第16回 日本太鼓 シニアコンクール *The 16th Nippon Taiko Senior Competition*



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11番地2号
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail:info@nippon-taiko.or.jp